

# 2023年度 院生プロジェクト研究発表会

日時：2024年3月7日（木） 14：00～17：00

※ オンライン（ZOOM）開催 ※

	氏名	ヨミガナ	学年	特論	研究課題	発表時間
M1	伊澤 紘輝	イザワ ヒロキ	2	環境微生物学	臨床および病院排水由来Enterobacter属における可動性コリスチン耐性遺伝子(mcr)保有実態とゲノム疫学的関連性の解明	14:00～14:05
M2	石村 菜穂子	イシムラ ナオコ	2	環境微生物学	本邦の病院排水に存在するメロベネム・チゲサイクリン両剤耐性の伝播機構の解析	14:05～14:10
M3	内田 悠登	ウチダ ユウト	2	スポーツ・運動器理学療法学	足関節外側靭帯損傷患者の足関節前方不安定性を定量化する新たな非侵襲的エコー評価法の開発	14:10～14:15
M4	大井 望咲	オオイ ミサキ	2	スポーツ・運動器理学療法学	車いすバスケットボールにおける上肢の障害発生メカニズムの解明－障害クラスを分ける体幹機能の影響－	14:15～14:20
M5	太田 成海	オオタ ナルミ	2	生体制御生化学	腸管神経系における $\alpha$ シヌクレインの凝集化と水膜輸送の関係	14:20～14:25
M6	小野寺 香奈	オノデラ カナ	1	応用腫瘍病理学	アストロサイト由来細胞外小胞（ADEVs）が引き起こすミクログリア炎症誘発応答と神経細胞死機構の検証	14:25～14:30
M7	加藤 雄大	カトウ ユウダイ	2	スポーツ・運動器理学療法学	リズムを科学する～子供の運動パフォーマンスを改善する新たな運動プログラムの開発～	14:30～14:35
M8	菊川 結叶	キクガワ ユイカ	2	臨床工学	血液透析治療における残存腎機能低下のメカニズムの解明	14:35～14:40
M9	草深 桃子	クサフカ モモコ	1	細胞・組織病理学	卵巣明細胞癌におけるLRRK2陽性癌の同定とその分子生物学的特性の解析	14:40～14:45
M10	新治 涼太	シンジ リョウタ	2	細胞・組織病理学	胃癌における腫瘍悪性化機構の解析：LRRK2/Akt依存性細胞運動能亢進の検証	14:45～14:50
M11	醍醐 ひなた	ダイゴ ヒナタ	1	臨床免疫学	腎臓特異的T細胞は腎虚血再灌流障害を調節するか？	14:50～14:55
M12	田村 慶介	タムラ ケイスケ	2	応用腫瘍病理学	がん幹細胞様細胞の膜タンパク質に着目した新規バイオマーカーの探索	14:55～15:00
M13	對比地 優介	ツイヒジ ユウスケ	2	スポーツ・運動器理学療法学	野球選手の投球障害や投球パフォーマンスに関連する手指筋力の新たな評価指標の開発	15:00～15:05
M14	長瀬 華那	ナガセ カナ	1	細胞・組織病理学	卵巣明細胞癌の発癌形式の重要性と分子機序を基盤とした細分類法の臨床的意義	15:05～15:10
M15	成田 実央	ナリタ ミオ	1	生体制御生化学	急性腎障害後の尿細管修復機構における低酸素誘導因子-1 $\alpha$ （HIF-1 $\alpha$ ）の役割について	15:10～15:15
M16	日置 優花	ヒオキ ユウカ	2	生体制御生化学	免疫制御に着目した膜型プロスタグランジンE合成酵素-1の乾癬病態に対する保護的役割の解明	15:15～15:20
休憩（15:20～15:30）						

※発表順は変更となる場合があります。（発表5分）

※修士課程・博士課程で各1名ずつ優秀賞を選出し、表彰します。